

障害馬術本部推薦ナショナルチームメンバーについて

前回のロンドンオリンピック大会で開催された26種目中、日本は24種目に出場し、入賞した競技が17種目、そのうちメダルを獲得した種目が13競技。馬術は入賞できなかった7種目の一つであった。

2020年東京オリンピック大会でのメダル獲得を目指すにあたっては、リオデジャネイロ大会への団体出場なくしては語れない状況にあり、本年8月にドイツ・ハーゲンで開催されるリオデジャネイロ大会の障害馬術地域予選競技会には、日本馬術連盟をあげて、これまでにない強力な戦力をもって臨む必要がある。

そこで、障害馬術本部は、本部推薦によりナショナルチームを増強するため、日本チームの戦力となりうる人馬の発掘を行ない、選手力強化と競技力向上を図るための施策を講じることとした。

ナショナルチームメンバーで認定されていない馬匹と新たにコンビを組んでメンバー認定を受けたいと希望する人馬、またはメンバーとして認定されていない人馬コンビネーションを対象に審査会を実施することとし、認定基準相当と評価した場合は理事会に推薦する。

認定期間：2015年7月22日もしくは8月25日（地域予選競技会の代表となった場合）までの限定

1. 審査会

日程（予定）	平成27年7月1日（水）～2日（木）
場所	ドイツ（ポール・ショッケマーレ厩舎）
内容	テスト走行 書類審査
服装	自由
馬装	国際障害馬術競技会で許可されている範囲

2. 参加条件

- 地域予選競技会代表人馬選考競技会への参加申し込み（5月8日締め切り）を行っている人馬。
- 今回の審査会により認定された人馬のコンビが、リオデジャネイロオリンピックの個人出場権を得ることとなった場合は、改めて代表人馬選考競技会を行うことをあらかじめ了承していること。